

第50回衆議院議員総選挙・第26回最高裁判所裁判官国民審査
の投票日に当たっての福井県選挙管理委員会委員長談話

本日は、衆議院議員総選挙、最高裁判所裁判官国民審査の投票日です。

今回の選挙は、依然として厳しい社会経済情勢の変化の中において、私達の暮らしや今後の国政のあり方を方向づける上で極めて重要な意義を持っています。

福井県選挙管理委員会は、この選挙の意義を深く認識し、県明るい選挙推進協議会や市町と一体となって、「行かないと 未来はきっと 変わらない」をキャッチフレーズに、投票率向上ときれいな選挙の推進を目指して各種啓発活動を実施してきました。

特に、今回の選挙は、10月1日の首相就任後、戦後最短での解散・総選挙となったため、期日前投票制度のさらなる利用を促進するとともに、福井駅など県民が多く集まる場所での広報や、SNSなどを活用した啓発活動を行い、積極的に投票参加を呼びかけました。

また、総選挙と合わせて行われる国民審査は、最高裁判所裁判官を罷免するかどうかを直接に決める誠に重要な意味を有するものです。

有権者の皆様におかれましては、選挙の大切さを十分認識されて、一人でも多くの方に投票に参加していただくとともに、良識に従い、自らの自由な意思と判断によって私たちの将来を託すにふさわしい候補者および政党等に、あなたの大切な一票を投じられるよう心から期待します。

なお、衆議院議員総選挙は小選挙区比例代表並立制であり、小選挙区選出議員選挙の投票と比例代表選出議員選挙の投票の二つがありますので、投票に当たっては、それぞれの投票方法に御注意いただきますようお願いいたします。

最後に、本日の投開票事務に従事される市町選挙管理委員会の皆様におかれましては、厳正かつ公平を旨として、細心の注意を払ってその管理執行に当たられるようお願いいたします。

令和6年10月27日

福井県選挙管理委員会
委員長 金井 亨